



旅をするチョウとして知られています。美浜町でも毎年10月頃にヒヨドリバナやセイタカアワダチソウなどの花で、蜜を吸うこのチョウが観察されます。

アサギマダラ(ヒヨドリバナで吸蜜)
2020.10.13 美浜町オレンジライン沿道



成虫で越冬する
チョウです。土手
の草むらでよく観
察できます。年に
数回羽化します。
幼虫はハギやネム
ノキなどの葉を食
べます。

キタキチョウ(畑の土手の草むらで越冬する成虫)
2020.3.6 美浜町布土小学校付近



アカシジミ

2016. 6. 2 美浜町オレンジライン

翅の表も裏も全体が
オレンジ色のシジミ
チョウです。成虫は
年1回、初夏に羽化し
ます。ミドリシジミ
などとともにゼフィ
ルス(そよ風)と呼ば
れる里山を代表する
チョウです。幼虫は
ウバメガシ、コナラ、
カシ類などの葉を食
べ、卵で越冬します。



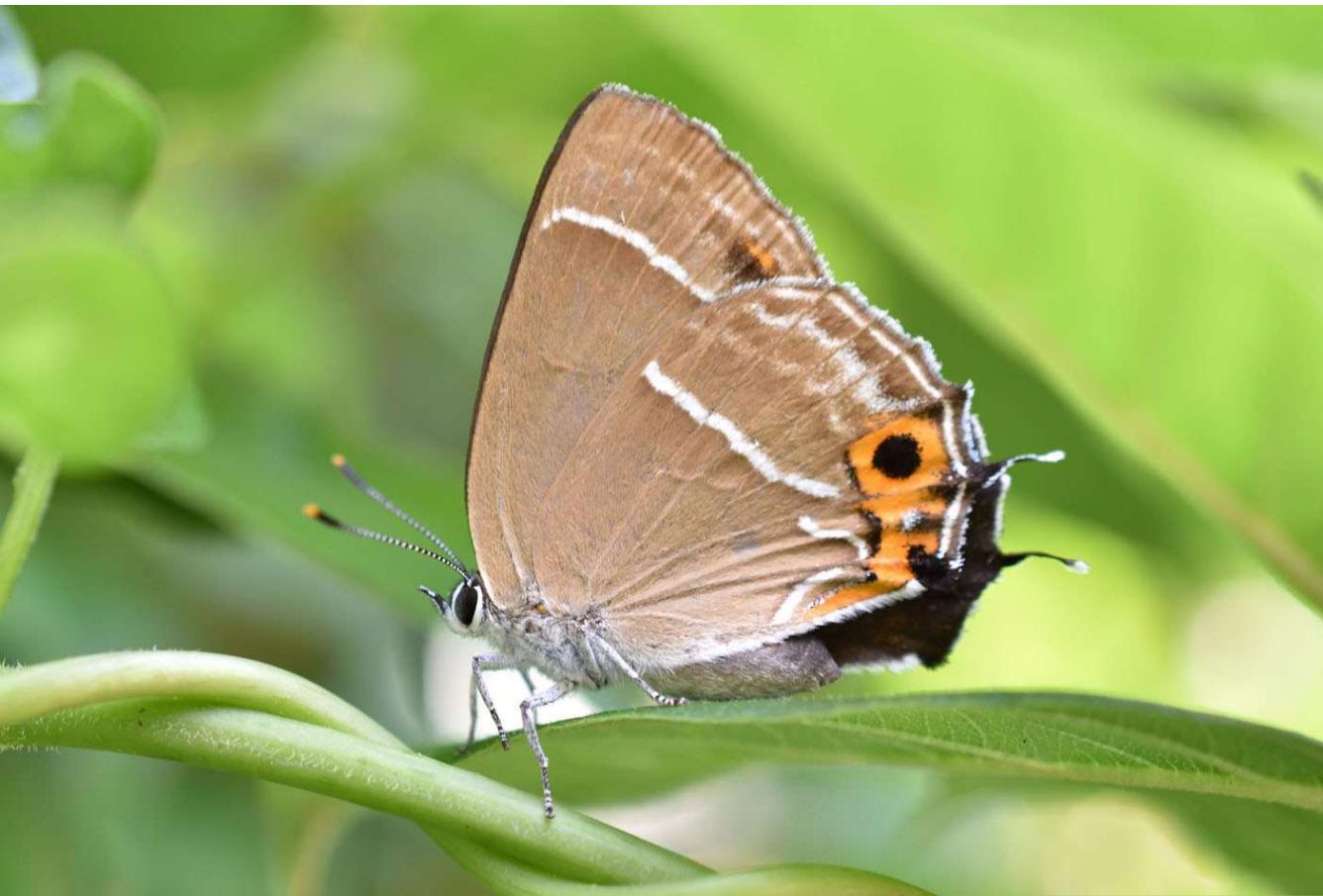
カラスアゲハ♂
2015.7.24 美浜町時志

大型のチョウで、
翅の表は緑色や
青色に輝きます
(特に♂)。年に
2~3回羽化しま
す。幼虫はカラ
スザンショウな
どミカン科植物
の葉を食べます。



ウラギンシジミ（ウバメガシ
の葉裏で越冬する成虫）
2020.1.5 美浜町オレンジライン

翅の裏が銀色のチョウで、成虫で越冬します。ウバメガシやツバキ、ヒサカキなどの常緑広葉樹の葉裏に冬中、止まって春を待ちます。越冬成虫はオレンジラインでもよく観察できます。幼虫はクズやフジの花やつぼみを食べます。



ミドリシジミ
2015.6.13 美浜町
オレンジライン沿道



ミドリシジミ(卵)
(ハンノキの枝に産卵)
2020.12.3

美浜町布土小学校付近

小型のチョウで、幼虫はハンノキの葉を食べます。成虫は年1回6月頃に羽化します。♂の翅の表は緑色に輝きます。雌は黒褐色に青などの紋。



ヤママユ
2017.9.2 美浜町オレンジライン

翅を広げると12~13cmほどの大きなガです。成虫は年1回9月頃に羽化します。幼虫はウバメガシ、クヌギ、コナラ、ヤマモモなどの葉を食べ、緑色の上質の繭を作ります。



ヤママユ幼虫(ヤマモモの枝で)
2017.6.17 美浜町時志



ヤママユ繭
(ヤマモモ)
2017.7.19
美浜町時志

成虫



イボタガ

幼虫



2020. 3. 25

美浜町オレンジライン

2022. 6. 1

大型のガで、成虫も幼虫もグロテスクですが、無毒です。成虫は年1回早春に羽化し、幼虫はイボタノキ、ネズミモチなどの葉を食べ、蛹で夏～冬を越します。オレンジラインには多産します。



キノカワガ(サクラの幹で越冬中の成虫) 2019.12.29 美浜町オレンジライン

名前のように翅の色は木の皮そっくりで、うまく隠れています。成虫で越冬し、特にサクラなどの幹に止まって越冬し、オレンジラインのサクラの木でも越冬中の成虫をよく観察できます。幼虫はカキノキの葉を食べます。